

683系特急しらさぎ 米原一金沢



■ 企画制作・発売元 テラダプロジェクト
 ■ 販売元 (株) ティックエンタテインメント
 ■ 協力 西日本旅客鉄道(株)
 (株) ジェイアール西日本コミュニケーションズ
 ■ JR西日本商品化許諾済



● TEXJ-47007 / 収録時間 132分 5,170円 (税込)

(※DVD 盤は品切れになっております)

- 撮影日 / 2006年11月21日 快晴
- 撮影列車 / 特急しらさぎ53号 683系5両編成 クロ682-2012
- 区間 / 米原 (11:59 発) ⇒ 金沢 (13:51 着) ⇒ 金沢総合運転所

■ 本編の概要 ■

穏やかな秋の快晴の下、米原を発車する。長浜から敦賀までは直流化が完成したばかりの北陸本線を北上する。敦賀を出ると、新たに設けられた交直セクションを通過し、北陸トンネルに入る。稲刈りが終わった田園地帯を走り武生、鯖江と停車し福井へ向う。福井を出ると北陸新幹線の工事が始められている区間も見られる。県境の熊取トンネルを抜け石川県へ。加賀温泉と小松は将来北陸新幹線が停車するが、まだ工事始まっていない。手取川を渡り、車両工場のある松任を過ぎると市街地が広がり、やがて高架になり終着の金沢に到着する。特典映像として、金沢到着後に金沢総合運転所へ入庫する回送展望も収録しています。

◆ 展望本編の主なキャプチャ画像 ◆ (北陸新幹線敦賀延伸開業により、第三セクター化された敦賀～金沢の映像を多めにキャプチャしています)

※本作の映像は2006年に収録しています。収録の映像や解説、駅名等につきましては、当時のものですので、あらかじめご承知おき下さい。
 ※運転手の喚呼音、運転室の操作音、車内放送音を収録しています。また駅やホーム等での映像修正(ぼかし)をしておりません。



米原を発車。駅とホームが改装中で殺風景なのが味気ない…



余呉駅手前の有名撮影地付近を走る。すれ違うのは223系新快速。
(木ノ本～余呉)



敦賀運転派出所の傍らで進む、トワイライト色のEF81形。



敦賀を発車すると、ほどなく13870mの北陸トンネルに入る。



敦賀以遠では、すれ違う普通列車の約半数は419系がやってくる。
(北鯖江～大土呂)



左に南福井貨物駅、右に福井鉄道部に挟まれて進んで行く。まもなく福井に着く。



福井を出ると、北陸新幹線の工事が徐々に始められている区間がある。
(福井～森田)



EF81が牽引する貨物列車も、まだまだ見られる。
(丸岡～芦原温泉)



芦原温泉に到着。将来北陸新幹線の駅ができるが、まだ工事されていない。



683系「サンダーバード」との出会い。「しらさぎ」とは帯の色が異なる。
(大聖寺～加賀温泉)



かつて急行列車で活躍した475系も、今や専ら普通列車の運用だ。
(小松～明峰)



現在、この真上あたりには北陸新幹線の高架橋が横切っている。
(明峰～寺井)



トラス橋で手取川を渡る。河口に近く川幅も広い。
(小舞子～美川)



松任を通過。左奥には松任本所(松任工場)が、わずかに望める。



終着の金沢に到着。心地よい快晴下での、約2時間の旅も終わりを迎える。



金沢到着後、回送列車で金沢総合車両所へ入庫していく。
(特典映像)